

教育学研究

第 82 卷 第 1 号

2015年 3 月 (季刊)

瀧上皓一朗	「アカデミア」の思想 — 三枝博音における「生活の技術」 — ……	1
江口 潔	百貨店化にともなう職業的リテラシーの変容 — 両大戦間期における松坂屋の店員教育改革 — ……	13
神林寿幸	課外活動の量的拡大にみる教員の多忙化 — 一般線形モデルを用いた過去の労働時間調査の集計データ分析 — ……	25
児島博紀	ロールズのメリトクラシー批判 — 機会の平等論の転換に向けて — ……	36
雪丸武彦	2014年の教育改革案・調査報告等……………	48
~~~~~		
〈連載 教育研究の現在 第1回〉		
綾井桜子	『教養』研究の現状と課題 — 学校化された教養を問うために — ……	65
〈日本教育学会第73回大会報告〉		
特別課題研究		
大震災と教育		
	— 東日本大震災の大津波被災とその後を子ども・教師・学校はどう生きているか — ……	73
	戦後教育学の遺産の記録 — 担い手への聞き書き調査を中心に — ……	83
	スクール・セクハラ問題の総合的研究(1) — 教育実習におけるセクハラ問題と防止対策 — ……	88
公開シンポジウム		
I	東アジアをつなぐ教育の可能性を探る — 貧困・格差・ナショナリズムを越えて — ……	98
II	3.11以後の世界に教育学は何を提起するのか? ……	105
一般報告	……………	110
〈書評〉		
武小燕 著	『改革開放後中国の愛国主義教育』……………	(日暮トモ子) …… 114
西村公孝 著	『社会形成力育成カリキュラムの研究』……………	(渡部 淳) …… 116
白川蓉子 著	『フレールベルのキンダーガルテン実践に関する研究』……………	(諏訪 佳代) …… 118
細井克彦・石井拓児・光本 滋 編著	『新自由主義大学改革』……………	(杉本 均) …… 121
越川 求 著	『戦後日本における地域教育計画論の研究』……………	(手打 明敏) …… 123
秦由美子 著	『イギリスの大学』……………	(白川 優治) …… 125
山本須美子 著	『EUにおける中国系移民の教育エスノグラフィ』……………	(池田 賢市) …… 127
木村 裕 著	『オーストラリアのグローバル教育の理論と実践』……………	(北村 友人) …… 129
照屋信治 著	『近代沖縄教育と「沖縄人」意識の行方』……………	(白石 崇人) …… 132
小原 優貴 著	『インドの無認可学校研究』……………	(山田 肖子) …… 134
篤史 著	『運動部活動の戦後と現在』……………	(多賀 太) …… 136
滝内大三 著	『未完の教育学者 谷本富の伝記的研究』……………	(鈴木 篤) …… 138
楊 鋌 著	『アドルフ・マイヤーの精神衛生運動』……………	(古屋 恵太) …… 140
河井 亨 著	『大学生の学習ダイナミクス』……………	(鳥居 朋子) …… 143
土田 陽子 著	『公立高等女学校にみるジェンダー秩序と階層構造』……………	(寺崎 里水) …… 145
鄭在哲 著	佐野 通夫 訳『日帝時代の韓国教育史』……………	(佐藤 孝夫) …… 147
宮寺 晃夫 著	『教育の正義論』……………	(福島 賢二) …… 150
〈図書紹介〉		
田中 耕治 著	『教育評価と教育実践の課題』……………	(安藤 輝次) …… 153
宮崎 幸江 編	『日本に住む多文化の子どもと教育』……………	(清水 睦美) …… 154
長谷川 裕 編著	『格差社会における家族の生活・子育て・教育と新たな困難』……………	(高田 一宏) …… 155
山崎 博敏 編著	『学級規模と指導方法の社会学』……………	(川口 俊明) …… 156
藤澤 健一 編著	近藤健一郎・照屋 信治・松田ヒロ子 著『沖縄の教師像』……………	(笠間 賢二) …… 157
小峰総一郎 著	『ポーランドの中の《ドイツ人》』……………	(遠藤 孝夫) …… 158
松田 武雄 著	『コミュニティ・ガバナンスと社会教育の再定義』……………	(宮崎 隆志) …… 159
〈2013年度地区研究活動報告(2)〉		
〈2015年度 教育学関連学会大会日程〉		
〈学会集報〉〈公示〉		
〈日本教育学会第74回大会のご案内〉		